

報道関係各位

最大可搬質量 80kg を実現！ 剛性・耐久性に優れた「モニターアーム MAX」、5月28日発売

FA(ファクトリーオートメーション)向けアルミプロファイルメーカー大手の SUS(エスユウエス)株式会社(本社:静岡県静岡市 代表取締役社長:石田琢志、以下、SUS)は、タッチパネルモニターの大型化に対応した新製品「モニターアーム MAX」を開発しました。工作機械や製造装置、省力化装置などの操作や稼働状況のモニターを中心に、幅広い利用を見込み、5月28日(木)より販売を開始します。



■タッチパネルモニターの高機能化により急速に進む大型化に応える「モニターアーム MAX」

人手不足が深刻化し、より一層の生産性向上が求められる近年の製造現場では、生産や設備の稼働状況などをリアルタイムで「見える化」し、操作・管理する仕組みが欠かせません。これに伴い、タッチパネルモニターをはじめとする操作機器の役割・機能が高度化し、大型化・重量化が急速に進んでいます。一方で、モニター機器の取り付けに必要なアームは、接続先の装置に合わせて設計されることが多く、設計・調達にかかる手間や時間が導入の障壁となってきました。

こうした背景を踏まえ、SUSは、標準パーツの組み合わせにより導入コストを最小化しながら、大型のタッチパネルモニターを支える十分な剛性と、旋回動作を繰り返しても滑らかさを失わない高い耐久性を両立した『大型モニター設置の最適解』、「モニターアーム MAX」を開発しました。本製品は、当社の押出技術により、軽量・高剛性を実現した「アルミ押出製ダクトフレーム」、特許出願中の独自構造で旋回性と耐久性を高めた「アルミ製ターンマウント」、用途に応じて旋回角度を指定の範囲に調節できる「オプションパーツ」などで構成され、どんな現場にも対応できる、自由自在なバリエーションの設置が可能です。



●可搬質量最大「80kg」を実現！

●最大「2m」の張り出し長を実現！

●持ち上げ設置にも対応！

「モニターアーム MAX」の特長は次の4つです。

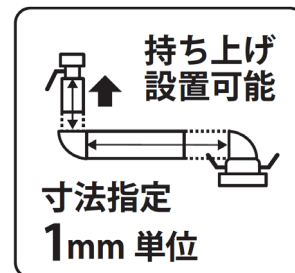
① 高荷重対応の高い安定性と耐久性

特許出願中の独自構造と製法により、アルミ押出製ダクトフレームの断面サイズを小さく抑え(77mm×82.6mm)、スリムで軽量でありながら、重量のある大型モニターを自由に設置できる高い剛性と安定性を確保しました。競合他社製品を圧倒する高荷重性(水平張り出し長 1m で最大「80kg」の吊り下げに対応)と旋回耐久性(80kg で 1 万回以上の連続旋回)を誇ります。



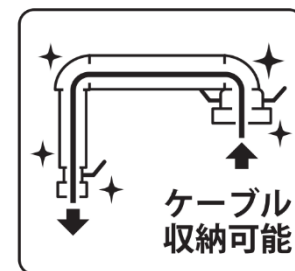
② 自由自在なカスタマイズ性

アルミ押出製ダクトフレームの優れた剛性を生かし、大型モニターを「吊り下げ」だけでなく、「持ち上げ」でも設置可能。フレームの 1mm 単位での寸法指定に加え、取付や接合、旋回角度の調節機構などの豊富なパーツで、現場の環境や用途に応じた、自由自在な設置を実現します。



③ スタイリッシュな外観と優れたメンテナンス性能

自社工場で一貫生産された高精度で高強度なアルミ押出材の表面にアルマイト処理を施すことで耐食性を強化。メンテナンス性に優れ、長期間、美観と性能を保ちます。また、ケーブルはアームの内部に収納することができ、スタイリッシュな外観と安全性の向上に寄与します。



④ 業界最速クラス! (*1)「注文後最短 4 日目」出荷に対応

標準化されたフレーム、パーツ類の組み合わせで構成され(*2)、1mm 単位でのオーダーに対応しながら、「注文後最短 4 日」という迅速な出荷を実現。業界最速クラスの納品で(*3)、迅速な生産ラインの立ち上げやレイアウト変更を強力にサポートします。



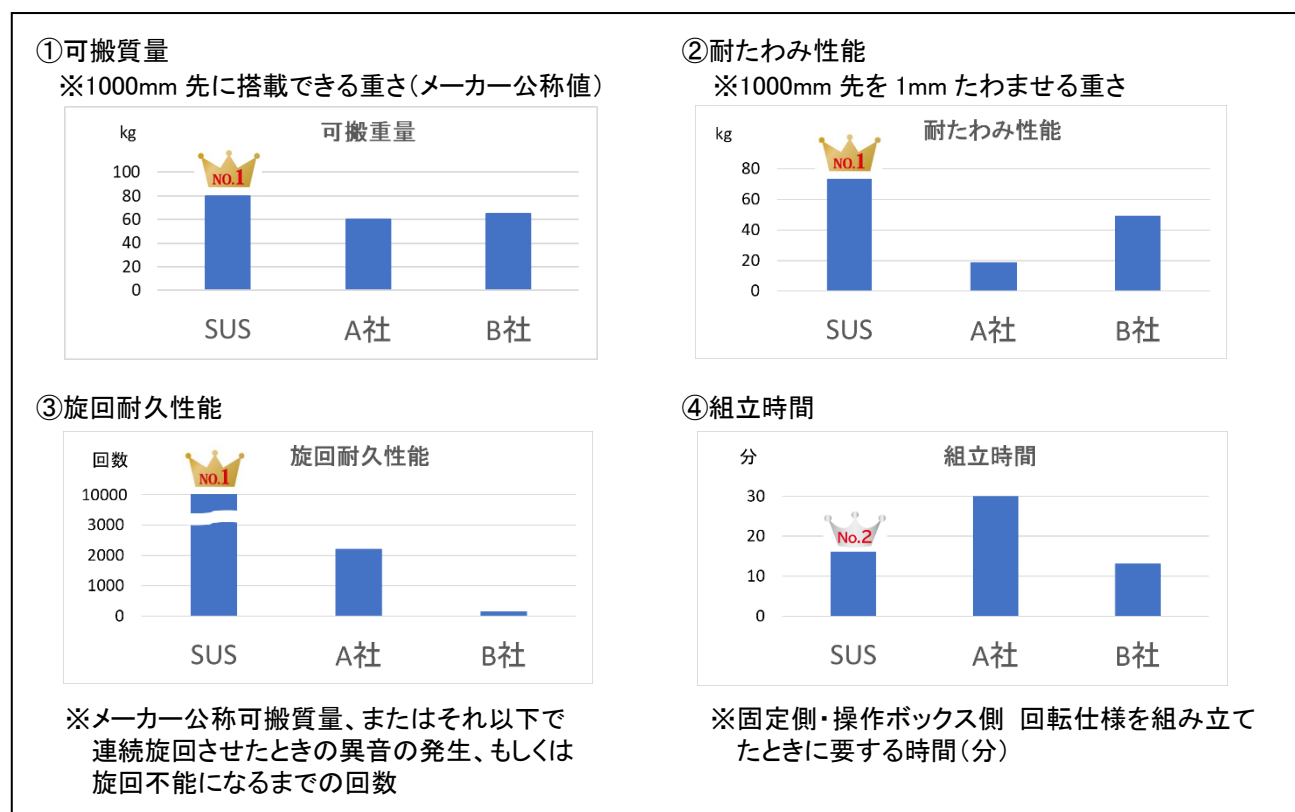
(※1) 鉄製アームの溶接加工や注文後の取り寄せが必要な海外製品の標準納期との比較(自社調べ)

(※2、3) 最大可搬 80kg 以下の他社同等品との比較。2026 年 3 月時点(自社調べ)

◆ タイプ(形状)、サイズ、オプションパーツなどによって価格は異なります。

〈参考資料〉競合他社製品との性能比較（可搬質量、耐たわみ性能、旋回耐久性、組立時間）

*ターンマウントサイズφ150 前後の製品による比較(2026年3月時点 自社調べ)



■ SUS(エスユウエス)株式会社 概要

- 本 社： 静岡県静岡市駿河区南町 14-25 エスパティオ 6F
- 設 立： 1992年6月19日
- 資 本 金： 2億9,000万円
- 売 上 高： 332億9,000万円(2025年2月期連結売上 単体では281億7,000万円)
- 従業員数： 従業員数 988名 (内、正社員 934名。2026年5月現在)
- 事業内容： FA向け機械装置およびユニット機器製品の設計開発・製造・販売。
アルミ製住宅および建築用アルミ構造材の設計開発・製造販売。
アルミ製家具およびアルミ建材の製造販売。
- U R L: <https://www.sus.co.jp/>

【本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

SUS東京広報センター (アズ・ワールドコム ジャパン(株)内) 担当：竹生・大内・齋藤
TEL : 03-5005-0281 FAX : 03-5005-0282 E-Mail : sus-pr@azw.co.jp

【その他、SUSに関するお問い合わせ】

SUS株式会社 広報担当：三輪・山田
TEL : 080-7136-7951 (三輪携帯)、03-5652-2395 (東京事業所)
E-Mail : miwa-shinichiro@sus.co.jp (三輪)、yamada-a@sus.co.jp (山田)